

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立有帆小学校
- 2 校長名 西村 裕文
- 3 所在地 山陽小野田市新有帆町4番1号
- 4 連絡先 TEL: 0836-83-2822 FAX: 0836-83-2832
- 5 担当者職氏名 教諭 原田裕太郎(教務主任)

6 本校の特色

○学校教育目標
「心豊かにたくましく、夢に向かって学び続け、ふるさとの未来を拓く児童の育成～笑顔がつながる～」
校訓 考える子 やさしい子 強い子 ふるさを思う子

○重点的に取り組んでいること
チャレンジ目標・・・先にあいさつ・0分スタート・だまって行動

○校内研修テーマ
「協働的に学び、高め合う児童の育成」
～つながりを生み出す授業づくりを通して～
研修の視点①学習内容と子どものつながりを生み出す導入の工夫
②多様な見方・考え方のつながりを生み出す発問の工夫
③主眼と振り返りをつなげる学習指導案の工夫

- 7 実施可能期間 令和7年9月1日(月)～令和7年9月5日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 27日(水)

10 備考

○主な体験活動
・学習補助
・児童との触れ合い

○学生に望むこと
・積極的に児童と関わること
・5日間通して参加できること

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/ariho>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

1 学校名 山陽小野田市立高千帆小学校

2 校長名 下瀬 昌巳

3 所在地 山陽小野田市掃山1-25-1

4 連絡先 [TEL:0836-83-2642](tel:0836-83-2642) [FAX:0836-83-2264](tel:0836-83-2264)

5 担当者職氏名 教諭 黒瀬 恵(教務主任)

6 本校の特色

本校は、山陽小野田市の中央部に位置し、JR小野田駅から徒歩8分と交通の便もよい。
○「つながり合う学校をつくる」を学校経営の基調としている。児童間では、縦割り班活動やペア学年活動など異学年交流の充実に努め、連帯感を育てる集団活動を推進している。
教師間では、教科担任制や少人数指導、TT等の協働的な授業体制を組み、全職員が一丸となって児童の教育に当たっている。また、家庭、地域との連携においては、地域協育ネットやPTA活動を生かした教育活動を積極的に取り入れることで、地域とともにある学校(コミュニティ・スクール)の実践が盛んに行われている。
○本年度は4つのシン(進・新・深・親)をテーマに3つの力(主体的に学ぶ・自治的に活動する・粘り強く取り組む)を育てる教育活動を実践する。また、「主体的・対話的に学び続ける子どもの育成をめざして～「なぜ？」や「なるほど！」を実感できる授業デザイン～」を研修テーマとして、単元計画シートの活用とフリートークを生かした対話力の育成を行う。

7 実施可能期間 令和7年9月1日(月)～令和7年9月12日(金)

8 受入可能人数 人

9 事前面接日 8月20日(水)午後 8月22日(金)終日

10 備考

○主な体験活動
・授業参観及び学習活動の補助
・休み時間の児童とのふれあい
・朝の会や帰りの会の補助
・学級事務の補助(教具作り、教室掲示、提出物の確認)
・給食準備・清掃活動の補助
・養護教諭・学校司書の業務補助
・担任や他の教員との情報交換(指導や質疑応答)
○実習期間:5日間程度

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.ctv-so.jp/takachiho/>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立高泊小学校
- 2 校長名 吹上 静恵
- 3 所在地 山陽小野田市大字西高泊923番地
- 4 連絡先 TEL: (0836)83-2118 FAX:(0836)84-5464
- 5 担当者職氏名 阿南 朋香(教務主任)
- 6 本校の特色

本校では、自然豊かな落ち着いた環境の中、チャレンジ目標の「A(明るく)・T(楽しく)・M(前向きに)」を合言葉に、全校児童176名がいきいきと学校生活を送っている。地域の方との交流がとても盛んで、地域人材・地域素材を生かした教育活動を行っている。
学校敷地内には、茶畑・梅の木があり、5月は茶摘み、6月には梅もぎといった学校の特色を生かした体験活動を、地域の方・保護者とともにやっている。
また、全校児童と地域の方が、年間を通して大切にお世話をしている前庭の花壇は、学校の自慢の一つであり、山陽小野田市花壇コンクールで何度も最優秀賞を受賞している。

- 7 実施可能期間 令和7年9月8日(月)～令和7年9月12日(金)
- 8 受入可能人数 人
- 9 事前面接日 8月 28日(木)

10 備考

○主な体験活動
・学習支援
・学級事務補助
・環境整備

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/view/takatomari>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立小野田小学校
- 2 校長名 真鍋伸明
- 3 所在地 山陽小野田市中川3-2-1
- 4 連絡先 TEL: 0836-83-2066 FAX: 0836-83-3136
- 5 担当者職氏名 教頭 政田一博
- 6 本校の特色

学校教育目標「自ら学び考え、ふるさととつながる心豊かな児童の育成」のもと、今年度、次のことを推進している。

① 児童の学校運営参画
児童の主体的な特別活動を支えることにより、楽しく充実した学校生活を自分たちでつくろうとする児童を育成する。よりよい学校づくりに関わり、成果を実感する場面を創出することで、自己有用感を高める。

② 全教職員、保護者・地域の学校運営参画
学校支援ボランティアの充実(教職員が授業意図を伝えた上での支援へ)を図る。このことは、教職員の持続可能な働き方改革に沿った取組の推進や役割以外でも特技や趣味を生かしよさを生かす環境づくり(B面活動の推進)にもつなげる。

③ リーディングDX事業の推進
校内研修として取り組み、「人」を育てる教育とデジタル機器を使いこなす資質の育成の両立を目指す。

④ 教科担任制の導入
5・6年 国語 ⇄ 算数(または他教科)の交換や学年道徳、担任交代道徳、参加児童変更道徳(1組と2組の半数が一緒に)などに取り組むことにより、教材研究時間の低減、授業改善、児童の状況把握と学年生徒指導を図る。

⑤ ペア学年を中心とした異学年交流の活性化
平成23年度から始めたペア学年が小野田小学校の特徴の一つである。ペア学年の活動を活性化させることを通して、上学年への憧れ(将来ビジョン)下学年の世話をするリーダーシップなどを育む。

- 7 実施可能期間 令和7年9月8日(月)～令和7年12月12日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 1日(金)

- 10 備考

○主な体験活動
・学習発表会 ・避難訓練(地震・津波想定) ・クラブ活動 ・校内持久走大会 ・校区内清掃活動
・まち探検

○学生に望むこと
5日間通して参加できる学生が望ましい。

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.ctv-so.jp/onodasvo>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立須恵小学校
- 2 校長名 間恵 満貴
- 3 所在地 山陽小野田市小野田5258番地
- 4 連絡先 TEL:0836-84-5208 FAX:0836-83-5368
- 5 担当者職氏名 教諭 尾崎 由香里(教務主任)
- 6 本校の特色

旧小野田市の中央部に位置し、開校は明治33年の歴史ある学校である。校区内には、工場も多いが、最近では住宅地域として発展している。
地域とのつながりも重視しており、5月の「復活！ 住吉まつり」には、「つなぎ歌」の踊りの参加、御輿かつぎなど全校児童でお祭りを盛り上げている。
全校児童は396名で18学級(特別支援学級4学級を含む)である。児童は明るくて人なつっこい児童が多く、ボランティアの市立山口東京理科大学学生や地域の学校支援ボランティアの方々が多数出入りしているため、児童も違和感をもつことなく受け入れ、充実した体験学習が期待できる。

- 7 実施可能期間 令和7年9月16日(火)～令和7年9月19日(金)
- 8 受入可能人数 人
- 9 事前面接日 8月25日(月)
- 10 備考

主な体験活動

- 昼休みや中間時間での児童とのふれあい活動
- 担任の教材準備の手伝いや授業中等の児童の学習支援、採点の補助
- 環境整備作業

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/sue>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立赤崎小学校
- 2 校長名 高 良 哲 也
- 3 所在地 山陽小野田市大字小野田4402番地
- 4 連絡先 TEL:0836-88-0139 FAX:0836-88-0266
- 5 担当者職氏名 教諭 阿座上 善行

6 本校の特色

令和7年度は重点的な取組
①令和の日本型学校教育を実現させるためのAKASAKIクエスト学習の導入、
②子どもの自尊感情の高揚に向けた全校体制でのポジティブ行動支援
以上の2つの取組を、「チーム赤崎2025」と位置づけ教育活動を推進している。

- 7 実施可能期間 令和7年9月8日(月)～令和7年9月12日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月5日(火)

10 備考

○主な体験活動

- ・ 授業参観
- ・ 児童とのふれあい(休憩時間、掃除時間、給食時間)
- ・ 担任業務の経験(簡単なプリントの丸付け、添削等)
- ・ 養護教諭、学校司書の業務見学、補助
- ・ 教職員への質疑応答

* ホームページに学校の概要や日々の児童の活動が日々更新されているので閲覧願います。

11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/akasaki/>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立本山小学校
- 2 校長名 吉野 浩美
- 3 所在地 山陽小野田市大字小野田482番地
- 4 連絡先 TEL: 0836-88-0169 FAX: 0836-88-0244
- 5 担当者職氏名 教諭 上村 規文

6 本校の特色

本校は山陽小野田市の最南部に位置し、近くには有名な竜王山公園があり、山道には約1万本の桜が植樹されている。山頂では九州・四国を望見できるとともに、山陽小野田一面を眼下に見渡すこともできる。全校児童101人の単学級の小規模校である。児童は明るく素直な児童が多く、与えられた課題や仕事を最後までやり遂げる姿が見られる。小中連携、地域連携【りゅうみんネット】が活発で、「中学校に向けてのキャリア教育」の実践や心の繋がりを深める「全校たてわり遊び」、中学校区での「あいさつルーブリック」を活用した小中連携のあいさつ運動の実践をしている。

平成30年 地域学校協働活動文部科学大臣表彰受賞(りゅうみんネット)

児童数 101名(R7.5月現在)学級数 9学級 (通常学級6学級、知的障害学級1学級、自閉症・情緒障害学級2学級)

学校教育目標 : 誇りと志をもち、自ら学び考動し、たくましく生き抜く児童生徒の育成

令和7年度重点取組事項 : 話す力の育成「自分の言葉で 伝え合って みんなで深めよう」

研究主題 : 自分の考えを伝え、学びを深める児童の育成 ~つくる・伝える・つなげる場のある授業づくり~

- 7 実施可能期間 令和7年9月1日(月)~令和7年9月5日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月 20日(水)

10 備考

○主な体験活動

多学年の教室に入っただき、児童への学習の補助をしたり、先輩として児童にアドバイスをしたり、ご自分の経験を交えながら子どもたちとたくさん触れ合う活動をしていただきたいと思います。

○できれば先生方と同じ勤務時間8:10~16:40、5日間通して学校の1日の流れ、1週間の流れを体験してもらいたい。

- 11 Webページアドレス

<http://sites.google.com/view/motoyama-es>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立厚狭小学校
- 2 校長名 長谷川 裕司
- 3 所在地 山陽小野田市大字厚狭897番地2
- 4 連絡先 TEL:0836-72-0049 FAX:0836-72-0633
- 5 担当者職氏名 教諭 木原 智子(教務主任)
- 6 本校の特色

本校は、児童の社会形成能力の育成を学校経営の基調とし、縦割り班活動を積極的に取り入れた異学年交流の充実に努めている。具体的には、地区別登校班での集団登校、縦割り班そうじ、縦割り班読書、縦割り班遊び、縦割り班遠足等の活動を年間を通して計画的に実施している。

また、「誰かのために、何かのために」というキャッチフレーズを全校で共有しながら、校内ボランティアを推奨しており、登校後の自主清掃やあいさつ活動等に取り組む児童も多い。人の役に立つことで自己有用感の向上を図るとともに、ボランティア活動の楽しさを体験することで生きる力の育成に努めている。

さらに、地域とともに地域の未来を考え、行動できる子どもの育成をめざし、地域に足を運んだり、地域の方々と触れ合ったりする活動を積極的に採り入れるように計画している。

- 7 実施可能期間 令和7年9月8日(月)～令和7年9月12日(金)
- 8 受入可能人数 人
- 9 事前面接日 8月7日(木)
- 10 備考

○主な体験活動

- ・授業参観
- ・学習活動の補助や採点
- ・学級事務の補助(教具づくり、教室掲示の手伝い等)
- ・休み時間の児童とのふれあい
- ・給食の準備、清掃活動への参加・補助
- ・朝の会・帰りの会での話
- ・担任や他の教員との情報交換(指導や質疑応答)
- ・校内作業など

○実施は上記期間のうち3～5日。

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/asasho>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立出合小学校
- 2 校長名 藤本 満士
- 3 所在地 山陽小野田市大字山野井2816
- 4 連絡先 TEL: 0836-72-0169 FAX:0836-72-0338
- 5 担当者職氏名 教頭 縄田 弘子
- 6 本校の特色

本校は厚狭地区西部に位置し、山陽新幹線・山陽本線が東西に、県道山陽一豊田線が南北に通る交通の要所にあり、緑に囲まれた丘の上に校舎が建っている。シンボルツリーのいちょうにちなんで「いちょう教育」のもと、心身ともに健やかで実践力ある児童の育成を目指している。保護者・地域住民の教育への関心も高く、ボランティア活動も活発で、学校は地域文化の中心としての役割を果たしている。縦割り班や集団下校など異学年交流にも力を入れている。

また、厚狭中校区の共通テーマ「でっかいあいをとどけよう」のもと、児童が主体となる地域連携活動にも積極的に取り組んでいる。さらに、昨年度は創立150周年記念事業を通じて、児童・保護者・地域住民が一体となり、多様な活動を展開した。地域の行事や体験学習への参加を通じて、児童の地域への関心と主体性が高まりつつある。加えて、教育DXを活用した授業改善や、主体的な学びを促す教職員研修にも取り組んでいる。

- 7 実施可能期間 令和7年9月8日(月)～令和7年9月12日(金)
- 8 受入可能人数 人
- 9 事前面接日 8月 21日(木)
- 10 備考

○主な体験活動

- ・ 授業参観・モジュール学習参観
- ・ 児童とのふれあい(休憩時間、掃除時間、給食時間)
- ・ 担任業務の経験(簡単なプリントの丸付け、添削等)
- ・ 養護教諭、学校司書の業務見学、補助
- ・ 教職員との情報交換(指導や質疑応答)
- ・ 校内環境整備作業(委員会)

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/deai/>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立埴生小中一貫校
- 2 校長名 大田 誠
- 3 所在地 山陽小野田市埴生280番地
- 4 連絡先 [TEL:\(小\)0836-76-0014 \(中\)0836-76-0033](tel:0836-76-0014)
[FAX:\(小\)0836-76-0716 \(中\) 0836-76-0251](tel:0836-76-0716)
- 5 担当者職氏名 (小)濱田 恒 (中)金田 敦子 【共に教頭】

6 本校の特色

学校教育目標: 明るい未来を創る子どもたちの育成
行動指針: 大きなかぶを抜く～私にできることはないか
存在意義: 学校が「ハブ」になり人がつながる拠点になる
特色ある教育活動
1 9年間の連続した学び～小中一体となって健やかな学びと成長を支援する。
2 教員の専門性を生かした指導～中学校教員が専門性を生かした小学生への授業
3 小中学生の日常的な交流～施設一体型小中一貫校の特長を生かし、小中の交流を日常的に行い、豊かな心を育てる。
4 多様な価値観に触れる、地域に付くカリキュラム～大人の多様な価値観に触れられるよう、地域のプロを講師として呼びびしたり、大人と学んだりして、自尊感情を高める豊かなカリキュラムをデザインする。

- 7 実施可能期間 令和7年9月1日(月)～令和7年9月12日(金)

- 8 受入可能人数 人

- 9 事前面接日 8月22日(金)

10 備考

○主な体験活動
・丸付けボランティア
・朝の読み聞かせ
・補充学習の丸付け
・ノート指導
・授業の補助(主にT2)
・クラブ活動補助
○受け入れ期間のうち5日程度参加できる方が望ましい。

- 11 Webページアドレス ※instagramで「埴生小中一貫校」を検索してください。

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/habu-shouchu>

別紙様式

学校体験実施校の概要シート

- 1 学校名 山陽小野田市立厚陽小中学校
- 2 校長名 永田 直子
- 3 所在地 山陽小野田市大字郡3491番地
- 4 連絡先 TEL: (小)0836-74-8101 FAX (小)0836-74-8125
TEL: (中)0836-74-8318 FAX (中)0836-74-8360
- 5 担当者職氏名 教頭 中村 聡子
- 6 本校の特色

○重点的に取り組んでいること
【学校教育目標】『心燦めき、逞しく、智慧があふれる厚陽っ子の育成』
【学校テーマ】『創』～つながりを活かし魅力ある厚陽小中学校を創る～
・知: 学びを実感する Super Language School(SLS)
・徳: つながりを実感する Koyo Family School(KFS)
・体: 心身の成長を実感する Hybrid Education School(HES)
〈コミュニティ・スクールの仕組みを生かした様々な「つながり」を育む「魅力」ある学校創り〉
○校内研修テーマ
心を磨き、自ら向上していこうとする児童生徒の育成
～学び・つながり・心身の成長を実感できる取組を通して～
○小学校: 児童数53名、各学年1クラス、小5、6年複式、特別支援学級2クラスの小規模校
中学校: 生徒数24名、各学年1クラス、特別支援学級1クラスの小規模校
施設一体型の小中学校

- 7 実施可能期間 令和7年9月8日(月)～令和7年9月10日(水)
- 8 受入可能人数 小1人、中1人 計2人 人
- 9 事前面接日 8月28日(木)
- 10 備考

○主な体験活動
・授業参観及び授業における児童生徒支援
・クラス担任の補助(提出物の点検、朝の会・帰りの会の指導補助、朝読書観察等)
・部活動指導の補助(中学校)
・職員朝礼、夕会への参加
・給食指導、清掃指導の補助
○学生に望むこと
・教育に対する意欲を高めようと努力できる人
○期間中は、生徒と一緒に給食(1食295円)をとっていただきます。食物アレルギー等、事情のある方は事前面接日にご相談ください。

- 11 Webページアドレス

<https://sites.google.com/edu.cty-so.jp/koyo-shochu>